IoT

・ログイン済み(6/25(金)に登校した)人

1.raspberryとパソコンをコードで繋げる

2.windowsキー+Rを押す

　　3..打てるところに「control」と打ってEnter

　　4.コントロールパネルが開かれたら「カテゴリ」を「小さいアイコン」にする

　　5.「ネットワークと共有センター」をクリック

　　6.左上の「アダプターの設定の変更」をクリック

　　7.Control+左クリックで「Wi-Fi」と「イーサネット」を選択

　　8.選択できたら右クリックを押して、「ブリッジ接続」を選択

　　9.識別中から表示が変わるまで待つ

10.変わったら画面左下のWindowsマークをクリックし、「VNC」と打つ

11.「VNC」を開き、パスワード(raspberry)を入力 (ユーザー:pi)

12.入力し終わるとraspberryの画面が開かれる

以上

・6/24(木)に登校した人

1. Raspberryと電源ケーブルを繋げる

2.Teamsのファイル→クラスの資料→言語実習→06.IoTから「gpedit.bat」をダウンロードする

3.「gpedit.bat」を右クリックして「管理者として実行」を選択

4.終了したらEnter

5.Windowsキー＋Rを押す

6.打てるところに「control」と打ってEnter

7.コントロールパネルが開かれたら「カテゴリ」を「小さいアイコン」にする

8.「ネットワークと共有センター」をクリック

9.左上の「アダプターの設定の変更」をクリック

10.Wi-Fiを右クリックし、「無効にする」をクリック

11.フォルダを開き、「PC」→「SDHC」まで行き、右クリックで新規作成(X)から「ssh」という名前のフォルダを作る

12.有線LANをつけて黄緑と黄色のランプがつくまで電源ケーブルや有線を抜き差しする

13.ランプがついたらコマンドプロンプトを開く

14.開けたら$の後に「ping -4 raspberrypi.local」を書く

15.実行をしたら[169.254.65.99](←自分のIPアドレス(人によって異なる))が表示されるため、[]内の数字をメモする

16.画面左下のWindowsマークを押し、「Tera Term」と打ち開く

17.画面に表示された「ホスト(T):」の所に先ほどコマンドプロンプトで確認した[]内の数字(私の場合[169.254.65.99])を打ち込む

18.表示されている画面では変えるところはないので「OK」をクリック(サービスは「SSH」のままで)

19.画面が変わったら「ユーザ:」は「pi」、「パスフレーズ」は「raspberry」と打ち込む

20. すべての説明が終わるとコマンドを打てるところが表示される

21. $の後に「sudo raspi-config」を打ちEnter→画面がカラッ★と変わる

22.Top画面(1〜5まで表示されている)が選択するのは2・3のみ

23.キーボードの矢印で移動・決定はEnterで行う

24.「2.Displayオプション」を選択→「01」を選択→解像度を一番下のものを選択→「YES」を選択

25.「Interface Option」の「P2 SSH」を「Yes」→「Interface Options」の「P3 VNC」を「Yes」→「Interface Option」の「P5 12C」を「Yes」に設定

26.Top画面に戻り「FINISH」を選択

27.Teamsからダウンロードした「01-Tool」を開き、「VNC-Viewer」をクリック

28.開いたら言語は「英語」、後の説明はすべて「next」を選択し最後はインストールを選択

29.画面左下のWindowsマークをクリックし「VNC」を打ち込み、開く

30.開いたらチェックボックスを外して「GOT IT」

31.自分のIPアドレスを入れてEnter(IPアドレスが変わっていた場合、再度コマンドプロンプトでping -4 raspberrypi.localを打ち込む)

Continue→ユーザ:pi パスフレーズ:raspberryを打ち込む

OK→Next→SetCountry(Japan)→Next連打(Skipがある場合はSkip)→Doneで終了

32.画面左上にraspberryの絵が描いてあったら正解

33.画面右上の矢印マークをクリックしてwi-fiを選択

34.画面左上の黒い画面(Terminal)を開き、「ifconfig」を入力。

以上

・一回も授業受けてない人

1.ファイルの自分のフォルダー内にIoT専用のフォルダーを作っておいた方が良いと思う(ごちゃごちゃになるため)

2.Teams→ファイル→クラスの資料→言語実習→06.IoTから「01\_Tool.zip」をダウンロード

3.ダウンロードできたものをクリックし展開の圧縮フォルダーツールをクリック、そして「すべて展開」をクリックする

4.「1.」を行った人は参照(R)をクリックして先ほど作ったIoT専用のフォルダを選択する。行わなかった人はそのまま展開する

5.「01\_Tool」を展開し、一番上の「imager\_1.6.1.exe」をクリック

6.「Install」を終わったら「Finish」を押し終わる

7.「Raspberry Pi Imager」が開かれるので「CHOOSE STORAGE」から「SDHC」を選択、「CHOOSE OS」から~~なんか選ぶ(記憶喪失)~~→raspbian OS(other)を選択→raspbian OS FULLを選択

8.「WRITE」を選択しダウンロードされるまで待つ

9.ダウンロードできたら6/24(木)の人と同じ作業を行う

・片付け方法

1.VNCを閉じる

2.コントロールパネルからブリッジを無効

3.ブリッジを削除

以上